

許さない！辺野古への新基地建設 菅政権は「日米共同声明」撤回を！

「日米共同声明」は米軍再編計画を拡大強化

鳩山政権崩壊の直接の引き金となった5月28日の日米安全保障協議委員会（2プラス2）による「日米共同声明」は、結局、辺野古の海を埋め立てて新基地を建設する計画を沖縄に押し付けるものでした。米軍再編ロードマップ合意の履行を米国が迫り、日本側の同意を確認するという内容になっています。しかもそれは単なるロードマップ合意への回帰ではなく、驚くべきことに、米軍再編計画をさらに拡大・深化させる内容となっています。米軍と自衛隊相互の基地の共同使用拡大や、徳之島への新基地建設の「検討」、「緑の同盟」と称してエコを口実にしたグアムや日本国内の米軍施設への追加「思いやり予算」の支出などです。沖縄県民はもちろん日本国民に、米軍のための更なる負担を約束したものであり、国民の期待を裏切った許しがたい内容です。

菅政権の「日米共同声明」踏襲宣言 に断固抗議！

菅政権は、誕生早々この「日米共同声明」を踏襲すると宣言しました。菅首相は就任するやいなや、沖縄県民や国民に語りかけるよりも前に、オバマ米大統領と電話会談し「合意」の履行を約束しています。沖縄への裏切りを、鳩山政権からそのまま引き継いだのです。鳩山政権を崩壊に追い込んだ民意に従い、菅政権は「日米共同声明」を撤回するべきです！

鳩山から菅への看板の掛け替えで、政権は普天間問題・新基地建設問題から人々の目をそらそうとしているのでしょうか。しかし、沖縄の問題は何も解決していません。またしても、沖縄（徳之島も含めて）を「捨て石」にして、米軍基地の負担や日米安保の犠牲を沖縄に封じ込め、押し付け続けようというのでしょうか？私たちは、政府のこのような姿勢に断固抗議します。

（裏面に続く）

バックラッシュ



民主党は「国民の生活が第一」じゃなかったの？（2010.6）

イラスト by 壺花花

(表面から続き)

民主党のマニフェスト「在日米軍基地見直し」を削除

参院選の民主党マニフェストは、「日米合意に基づいて、沖縄の負担軽減に全力を尽くす」と、沖縄を「捨て石」にする「共同声明」踏襲を宣言しながら口先の「沖縄の負担軽減」を繰り返すという、旧自公政権と変わらないまったく欺瞞的な内容となっています。昨年の衆院選のマニフェストにあった「米軍再編や在日米軍基地のあり方について見直しの方向で臨む」は削除しました。沖縄のみならず、米軍基地を抱え基地被害を抱える地域にとっては、明らかに、政権の大きな後退であって裏切りです。私たちはこれを許さない！と大きな声を上げなければなりません。沖縄の怒りは爆発しています。菅政権は普天間問題・基地問題から逃れようとしています、そうは行きません。普天間無条件閉鎖、新基地建設反対、米軍再編反対、共同声明撤回と訴え続けていきましょう！

(2010. 6. 20)

キャンプ座間

ボール飛出し抗議の緊急集会再び開催される！

「ゴルフ場は返還を！」の声響く

ゴルフ場からのボールの飛出しが止まらないキャンプ座間に対し、抗議の声を上げるため、5月30日、市民が問題のゴルフ場脇に集まり抗議の声を上げました。「ゴルフボールはいらない！米軍はゴルフ場を即時閉鎖せよ！基地のない平和な地域を取り戻すため、これからも共に行動していきましょう。」と集会アピールを採択しました。この集会の声を受けて11日に加山相模原市長は、北沢防衛相に抜本的対策の要請を行っています。

沖縄での基地被害同様に、この問題も日米地位協定が解決を阻んでいます。沖縄の反基地運動と共に強く抗議の声を上げ続けていきましょう！



「キャンプ座間ゴルフ場のボール飛び込みが止まらない！ボール飛出し抗議5/30緊急集会」で抗議のコール
(ボール飛込みが確認されている新磯野西公園にて)

集会案内 是非ご参加下さい！

宮森小学校米軍ジェット機墜落事件51周年

- 伊波・宜野湾市長が語る -

もうガマンできない！普天間基地とは暮らせない！！

- 日時:6月26日(土) 13:30開場 13:50開始 ~16:30終了
- 会場:文京区民センター 3A
* JR総武線水道橋駅下車徒歩15分、地下鉄都営三田線春日駅下車すぐ
地下鉄丸ノ内線・南北線 後楽園駅下車徒歩4分
- 参加費:1000円
- 主催:6・30を伝える会/沖縄平和ネットワーク首都圏の会/ピース・ニュース